コース名	専門人材特化型コース					
講座名	―					
科目名	CIS Controls概論と実装					
必修・選択	―	単位	―			
概要・目的	CIS Controlsは、米国のセキュリティ非営利団体である企業がサイバー攻撃対策として取り組むべきことをまとめた技術的基準のガイドラインである。規模・業種・業態を問わず、網羅性が高いセキュリティ標準を学ぶことで、自身の所属する組織におけるセキュリティ対策の見直しや優先順位の検討に役立つ。					
到達目標	①CIS Controlsの概要が理解できる。 ②CIS Controlsの「管理策の目的」と「インシデント対策のタイムライン」について理解できる。 ③CIS Controlsの「実装グループ」と優先順位の考え方を理解できる。 ④情報システムをCIS Controlsに従ってアセスメントできる。 ⑤情報システムのセキュリティ対策の改善案を、優先順位をつけて立案できる。					
授業方法	講義＋演習	実施形態	遠隔同期＋遠隔非同期			
評価方法	終了後の小テスト		実施形態	第1期 同期日	第2期 同期日	
授業項目	1	CIS Controlsの概要		遠隔非同期		
	2	管理策①資産とデータの管理		遠隔非同期		
	3	管理策②ユーザーとアクションの管理		遠隔非同期		
	4	管理策③不正アクセスからの防御		遠隔非同期		
	5	管理策④マルウェアやフィッシングからの防御		遠隔非同期		
	6	管理策⑤脆弱性とアプリケーションの管理		遠隔非同期		
	7	演習①ランサムウェア被害の再発防止策		遠隔同期	2025/7/5 10:30-12:00	2025/11/26 18:30-20:00
	8	演習②フィッシングを起点とした大量の機密情報流出の再発防止策		遠隔同期	2025/8/30 10:30-12:00	2025/1/28 18:30-20:00
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
使用教材	Microsoft Excel、PDFリーダー（Adobe Acrobat等）					
特記事項	**※下記の遠隔同期演習日までに遠隔非同期の授業を受講されることを推奨します。** なお、遠隔同期日の動画を録画して、受講生に限り公開します。遠隔同期日に出席できない受講生は、動画視聴により受講が可能です					